

令和元年9月9日

保護者各位

鳥栖市立鳥栖中学校  
校長 平川 富久

## 平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」結果の概要について（お知らせ）

平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省から公表されましたので、その結果をもとに本校の結果について分析をしました。結果の概要についてお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

### 1 平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査について

平成31年4月18日、下記のような内容で全国一斉に中学校3年生を対象として実施されました。調査内容は、次のとおりです。

(1) 教科に関する調査（国語、数学、英語）
※平成31年度(令和元年度)より、新学習指導要領の考え方に則して、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査されています。
(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
※学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関して調査されています。

### 2 教科に関する調査結果から全国平均正答率と比較して見える本校生徒の姿

#### (1) 国語について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率と同程度でした。
- ・5つの観点のうち、「読む能力」については、全国の平均正答率を上回っていました。しかし、他の4つの観点については、全国の平均正答率を下回っており課題が見られました。
- ・文章の内容を読み取り、その内容について自分の考えを答える問題について正答率が高く、定着がうかがえます。また、全国と比較して無解答率が低い傾向にありました。
- ・適切な語句の使い方に関する問題について全国の平均正答率を下回っており、課題が見られました。

#### (2) 数学について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率を下回っていました。
- ・4つの観点のうち、「数量や図形などについての知識・理解」については県の平均正答率を上回っていました。
- ・領域別では、「資料の活用」において、県及び全国の平均正答率を上回っていました。
- ・設問毎に分析した結果、数と式分野や図形分野において、事柄が成り立つことを説明する設問が、全国の平均正答率と比べて課題が見られました。

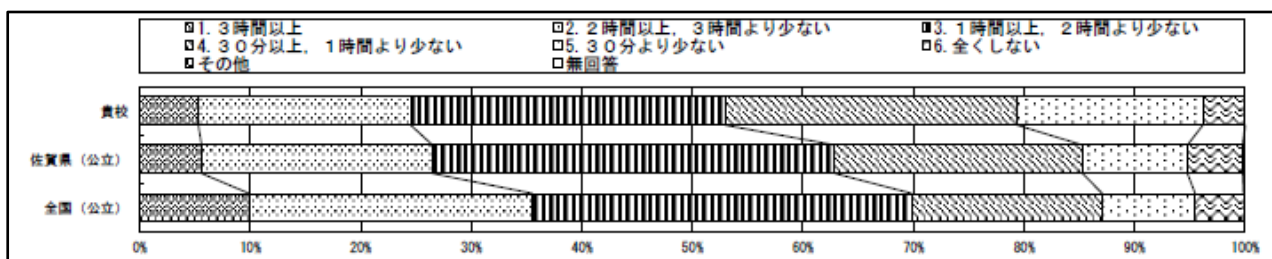
#### (3) 英語について

- ・全体の平均正答率は、全国の平均正答率を下回っていました。
- ・「聞くこと」について、英語を聞いて正しい内容を選択する問題では、全国の平均正答率をやや上回っていました。
- ・選択問題については、無解答率が0%であり、「読むこと」に関する問題では、県の平均正答率を上回っており、定着がうかがえました。

- ・一方、「書くこと」については無解答率が高く、県の平均正答率を下回っており、課題が見られました。
- ・「話すこと」について、活用に関する問題では全国の平均正答率を下回っており、課題が見られました。

### 3 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果から見える本校児童の姿

- ・「朝食を毎日食べている」と回答した生徒の割合が85%で、全国の割合を上回っていました。また、「毎日同じくらいの時刻に起きている」と回答した生徒の割合も全国の割合を大きく上回っていました。毎日の家庭生活を規則正しく過ごしていることがうかがわれます。
- ・「読書が好き」と回答した生徒が40.4%で、全国の割合を上回っていました。
- ・2年生のときに受けた授業で、「コンピュータなどのICTをほぼ毎日あるいは週1回以上使用した」と回答した生徒の割合が58.7%で、全国の割合を大きく上回っていました。どの教科においても、電子黒板を活用した授業が行われていたことが大きいと考えます。
- ・「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどのくらいの時間、勉強しているか」については、下のグラフにあるように2時間以上学習している割合が全国に比べて大きく下回っていました。



### 4 今後の改善策（生徒の力をさらに伸ばすために）

- ・数学、英語において選択制による習熟度別少人数授業を行い、きめ細かな指導による学習内容の定着を図ります。
- ・1時間の授業の流れを分かりやすく示したり、電子黒板を活用して内容を視覚的に捉えさせたりし、授業のユニバーサルデザイン化に取り組みます。
- ・各教科において、話し合う活動を積極的に取り入れ、生徒の自主的、主体的な学習を促すとともに、授業の活性化を図ります。
- ・家庭でも次のようなことに心がけてください。

#### 1 家庭での学習時間をつくってください。

【学習時間：学年＋1時間を目安にしましょう】

- ◎学習する時間や時間帯を決め、取り組ませることで学習習慣を身に付けさせましょう。
- ◎テレビを見る時間やゲームをする時間を決め、長時間にならないようにさせましょう。
- ◎苦手教科やテスト直し等、復習を中心とした自主学習に取り組ませましょう。

#### 2 お子さんとのコミュニケーションの時間を大切にしてください。

- ◎学校での出来事や部活動のこと、読んでいる本の内容などについて話し合しましょう。
- ◎将来の夢や目標について、話題にする機会をもちましょう。
- ◎お子さんががんばったことや良くできたことを、積極的にほめましょう。
- ◎地域の行事に参加したり、地域や社会のよさなどについて話し合ったりしましょう。